

素材生産動向（概要） — 令和4年4月見通し —

令和4年4月20日
北海道森林管理局
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する(総合) 振興局
全道	572	249	195	78%	
札幌地区	120	64	52	81%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	122	57	42	74%	上川、留萌、宗谷
北見地区	86	34	31	91%	オホーツク
帯広地区	160	55	37	67%	十勝、釧路、根室
函館地区	84	39	33	85%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者等を除いた数。

【4月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、3月実績の207.2千m³と比べ、4月見通しは34.9千m³減の172.3千m³となっています。前月実績と比較すると、函館地区以外の地区で減の見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が26%、「変わらない」が35%、「減る」が39%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が28%、「並み」が62%、「不調」が10%で、DIは昨年3月から継続してプラスの値を示しています。樹材種別に見ると一般材が並み、それ以外の樹材種はすべて順調の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、増の事由として昨年度から引き続き「丸太注文の増加」が多くなっています。また減の事由では「労働力不足」、「事業地不足」の順に多く、特に「労働力不足」は昨年4月から引き続き多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m³）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[202.2] 207.2	172.3	-34.9	[49.3] 38.5	36.6	-1.9	[33.6] 36.4	32.4	-4.0	[52.2] 55.9	46.9	-9.0	[42.8] 50.1	30.0	-20.1	[24.3] 26.3	26.4	0.1

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	23	26	3	12	25	13	24	24	0	40	26	-14	13	27	14	28	30	2
変わらない	31	35	4	37	40	3	33	40	7	30	35	5	18	22	4	36	33	-3
減る	46	39	-7	51	35	-16	43	36	-7	30	39	9	69	51	-18	36	37	1

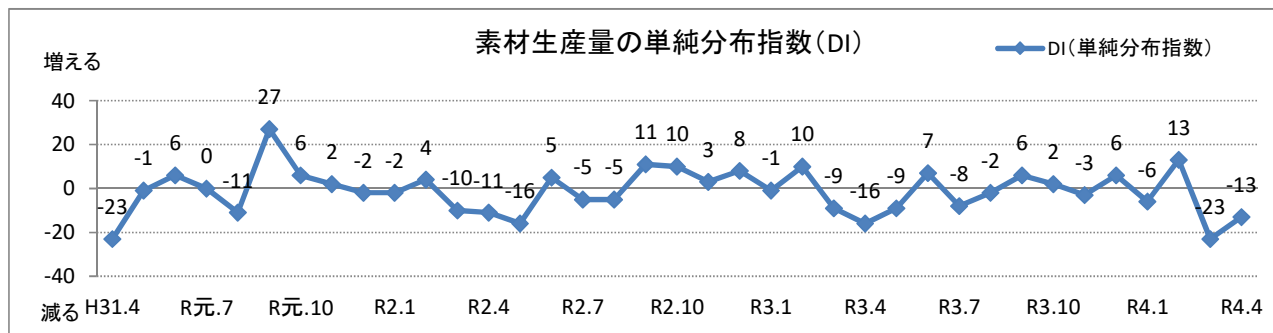
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	11	1	3	7	54	1		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	2	10	14	4	1	6	42	2

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



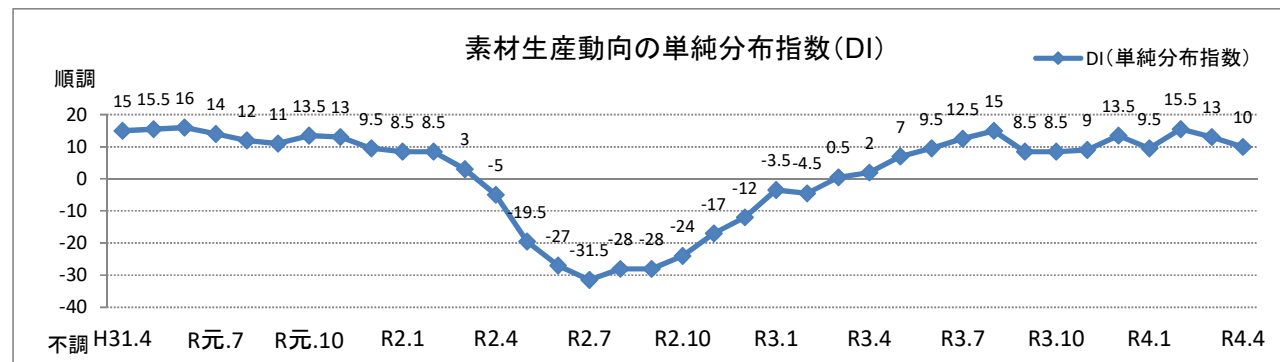
※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とはアンケート調査の回答においてプラス (増える) 見通しとマイナス (減る) 見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和4年4月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	51	26%
変わらない	68	35%
減る	76	39%
合計	195	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)
= 26% - 39%

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とはアンケート調査の回答においてプラス (極めて順調、やや順調) の選択肢とマイナス (やや不調、極めて不調) の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和4年4月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	7	4%
やや順調	41	24%
並み	106	62%
やや不調	13	8%
極めて不調	3	2%
合計	170	100%

素材生産動向の単純分布指数(DI)
= 4% + $\frac{24\%}{2}$ - ($\frac{8\%}{2}$ + 2%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

【国有林からのお知らせ】

【令和4年3月期販売結果及び令和4年4月期販売について】

○令和4年度 素材委託販売日程表

		素材委託販売（山土場活用）					銘木市
		札幌	旭川	北見	帯広	函館	旭川
1回	4月	26（火）	19（火）	20（水）	26（火）	20（水）	22（金）
2回	5月	20（金）	24（火）	18（水）	24（火）	23（月）	27（金）
3回	6月	24（金）	21（火）	15（水）	22（水）	22（水）	24（金）
4回	7月	21（木）	20（水）	20（水）	26（火）	22（金）	—
5回	8月	23（火）	18（木）	18（木）	22（月）	24（水）	—
6回	9月	15（木）	21（水）	14（水）	20（火）	20（火）	16（金）
7回	10月	20（木）	20（木） （札幌開催）	19（水）	18（火）	20（木） （札幌開催）	21（金）
8回	11月	17（木）	22（火）	16（水）	15（火）	24（木）	18（金）
9回	12月	15（木）	13（火）	14（水）	22（木）	15（木） （札幌開催）	16（金）
10回	1月	19（木）	17（火）	18（水）	24（火）	19（木） （札幌開催）	未定
11回	2月	16（木）	14（火）	15（水）	20（月）	16（木） （札幌開催）	未定
12回	3月	16（木）	14（火）	9（木）	8（水）	17（金）	未定

○令和4年（素材の部） （単位：m）

地区別	署別	3月期(委託)		4月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	2,363	17日 （木）	26 （火）
	空知	1,294		
	胆振東部	1,002		
	日高北部			
	日高南部	2,161		
旭川	北空知		15日 （火）	19 （火）
	留萌北部			
	留萌南部	1,942		
	上川北部	551		
	宗谷	2,664		
	上川中部			
	上川南部	2,432		
北見	網走西部	662	8日 （火）	20 （水）
	西紋別			
	網走中部	2,968		
	網走南部	1,164		
帯広	根釧西部		9日 （水）	26 （火）
	根釧東部			
	十勝東部			
	十勝西部	1,337		
	東大雪	1,666		
函館	後志	110	17日 （木）	—
	檜山			
	渡島			
計		22,318		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/index2022.html

（素材の部）アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/2022.html

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者（林産物の売払）に係る諸手続」をご覧ください。

アドレス：<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>